

# 知識・能力の向上と相互に切磋琢磨する機会に 学生支援に関する専門性の向上を図る

## 第18回 学生支援に関する研修会



開催日 2025年 **10/23(木) - 24(金)**

開催方法 ハイブリッド(対面・オンライン/Zoom)

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都) 最寄駅: 小田急線「参宮橋」駅より徒歩7分

費用・定員 8,000円(23日又は24日の1日間) 13,000円(2日間) 各日100名程度

対象 ▶ 大学等において学生支援に携わっている方、学生支援のより専門的な知識の習得等を希望する方  
▶ スチューデントコンサルタント認定者

申込方法 ホームページの「お申込フォーム」よりお申込み下さい。

申込期間 **9/9(火)~10/10(金)**

本研修は、厚生労働省 人材開発支援助成金「人材育成支援コース」対応型の研修会となっております。詳しくは、各都道府県労働局にお問い合わせください。

### PROGRAM

#### 10/23(木)

11:30 受付(オンライン参加者含む)

11:55 開講式

12:00~12:20 **グループ別懇談会(名刺交換等)**

12:30~15:00 講義 **1** (2.5時間)

望まない中退者を増加させないための  
学びの継続を支える戦略  
~窓口に来ない学生に届くアプローチ~

甲南大学 教授 高石 恭子

15:20~17:50 講義 **2** (2.5時間)

大学中退予防への取り組み方  
~高校と大学の違いに着目して~

大正大学 特命教授 山本 繁

18:00 解散

\*講義1・2・3・4では、**グループワーク**も行います(裏面参照)。  
\*希望者には修了証明書を交付  
\***宿泊施設**もございます(裏面参照)。  
\*講師の所属機関・役職等は、2025年7月現在のものです。

#### 10/24(金)

9:20 受付(オンライン参加者含む)

9:50~10:10 **グループ別懇談会(名刺交換等)**

10:20~11:20 講演 (1時間)

未来を拓く学びのサポート:奨学金制度のご紹介  
~奨学金とはどんな制度?~

東京大学 教育・学生支援部長 八島 崇

12:20~14:20 講義 **3** (2時間)

奨学金マスター①  
~JASSO奨学金制度の完全攻略~

福知山公立大学 事務局長 辻 直人

14:40~16:40 講義 **4** (2時間)

奨学金マスター②  
~修学支援新制度のハンドブック~

ベネッセiキャリア 村山 和生

16:40 閉講式

なぜ今、中途退学が増えているのか? 退学者の心理とその背景  
5時間でつかむ! 奨学金制度の全容

#### 高石 恭子 講師



コロナ禍の取束から2年、思春期を自粛生活のなかで過ごした世代が学生になり、今キャンパスで求められる集団での学びや人との関係に適応できず、心身の不調を呈したり、休退学を余儀なくされたりする例が増えています。その多くは、相談窓口に助けを求めず、孤立して、学業を諦めてしまっています。

そんな状況に至るのを防ぐために、教職員にできることは何でしょうか。もっておきたい視点とはどんなものでしょうか。学生相談カウンセラーとして長く全学的な学生支援に携わってきた立場からお話をさせていただき、皆様と一緒に考えてみたいと思います。

#### 村山 和生 講師

高等教育の修学支援新制度(いわゆる「大学無償化」)は、家庭の経済状況によらず、より多くの人が高等教育での修学機会を得ることを目的に、国の主導で2020年4月からスタートしました。これまで多くの学生に支援を行っており、2025年4月からは多子世帯を対象としてさらに拡充しています。

ただし、その制度が複雑であったり、大学に求められる機関要件などが厳しかったりするため、学生やその保護者だけでなく、大学関係者にもやや混乱が見られているのが現状です。本講義では、大学無償化についての情報を整理し制度への理解を深めるとともに、グループワークなどを通じて、大学無償化に対応するために必要な視点を得ることを目指します。



主催 NPO法人学生文化創造

特別協賛 NPO法人学校経理研究会

後援

文部科学省 (一社)国立大学協会 (一社)公立大学協会 日本私立大学協会 (一社)日本私立大学連盟 全国公立短期大学協会 日本私立短期大学協会  
(公財)大学基準協会 (公財)日本高等教育評価機構 (一財)大学・短期大学基準協会 (独法)大学改革支援・学位授与機構 (独法)国立高等専門学校機構  
日本私立高等専門学校協会 (独法)日本学生支援機構 大学コンソーシアム八王子 大学マネジメント研究会 (一社)大学行政管理学会

# 2025年度 学生支援に関する研修会

対面・オンラインのハイブリッド開催です。お申込の前に以下①から③をご確認ください。

## ① お申込条件等

- ・ 原則、全ての講義にご参加が可能な方
- ・ オンラインでのご参加について…先着30名程度（同一機関からのご参加は5名まで）

## ② お申込方法

- ・ お申込は、当法人ホームページ「お申込フォーム」より行ってください。  
会場内に宿泊施設があり当法人にて一定数確保しています（10/23 D棟シングル30室）。  
宿泊希望の方は、同フォームにてお申込が可能です。【宿泊費（1泊）5,000円 一般予約より安価です】
- ・ 修了証明書は希望者に交付します。必要な方は、お申し込みの際に申し出てください。
- ・ 研修参加に際して特別措置を希望する場合は、事前に申し出てください。
- ・ 人事課・総務課等の方がとりまとめて申込む場合には、tokyo@gakusei-bunka.org宛にメールにてご連絡ください。  
折り返し申込フォーマット（エクセル）をお送りします。必要事項を入力のうちご提出いただければ、個々のお申込は不要です。

### 申込受付後

- ・ お申込の内容について自動返信メールが届きます。差出人アドレス：tokyo@gakusei-bunka.org  
メールが届かない場合、必ずご連絡ください。
- ・ 自動返信メールとは別にお支払金額についてご案内のメールをお送りします。  
ご確認のうえお振込みください。【お振込期限：10月14日（火）】

### 開催1週間前

- ・ ご入金確認後、「資料一式（日程表、講義資料、グループワークメンバー表など）」についてご案内のメールをお送りします。  
専用URLよりアクセスし、表示されたWEBページからダウンロード・印刷してご準備ください。  
「グループワークメンバー表」には「所属機関名、所属部署名、氏名」を記載します。予めご了承ください。
- ・ オンライン参加の方には別途、Zoom参加URLをお知らせします（開催日数日前）。

## ③ 研修会当日

- ・ 各日とも開始30分前から受付（オンライン参加者はZoom接続）をします。  
対面参加の方は座席指定となります（受付でご案内します）。資料のご用意はございません。印刷するなどしてご持参ください。

### グループワークについて

- ・ 講義1・2・3・4では、5名程度のグループワークを行います。
- ・ メンバーは予め事務局で振り分けます（対面参加者同士、オンライン参加者同士のグループとします）。

### グループ別懇談会について

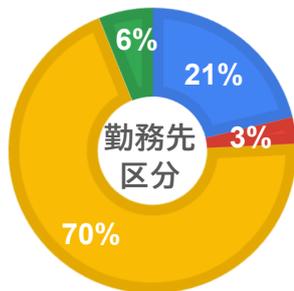
- ・ グループワークメンバー同士の懇談会です。各日とも講義開始前に行います。  
各大学間・職員間の情報交流の一環として是非ご活用ください。

お申込方法  
・  
注意事項等

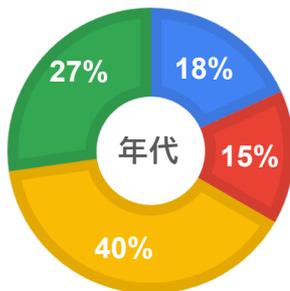
▶▶▶（参考）昨年度「学生支援に関する研修会」／参加者属性等集計結果（抜粋）▶▶▶

昨年度は“**障害のある学生の支援 合理的配慮の義務化と環境整備**”について特集。  
以下題目で講義とグループワークを行いました。

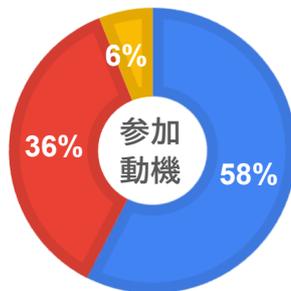
障害のある学生の支援について(1) 2024.4 合理的配慮提供の義務化の現状について  
障害のある学生の支援について(2) インクルーシブなキャンパスについて（めざして）  
障害のある学生の支援について(3) 基本的な考え方の理解と体制整備・文化醸成のための実践



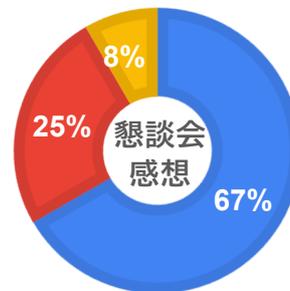
■ 国立大学  
■ 公立大学  
■ 私立大学  
■ 短期大学



■ 20代  
■ 30代  
■ 40代  
■ 50代以上



■ 上司・先輩からの推薦等  
■ 自分からの申し出  
■ その他



■ 有意義だった  
■ 他大学の事例が参考になった  
■ 他のグループとも懇談したかった



ホームページも参照ください。

URL▶ <https://gakusei-bunka.org/>

お申込  
お問合せ先

NPO法人学生文化創造 163-1516 東京都新宿区西新宿1-6-1新宿エルタワー16階  
TEL:03-6890-1730 E-mail:tokyo@gakusei-bunka.org

